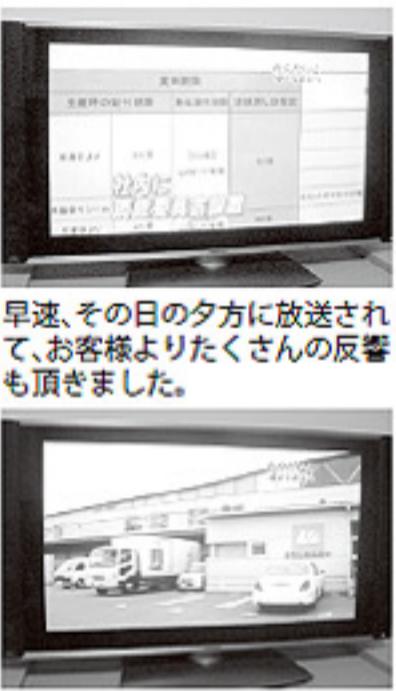


はじめて
確です



このようないち早い、取り組みを知られたNHK福岡さんから取材の申し込みが入り、島本食品の「食の安全」に対する取り組み方の紹介と、本社工場の明太子製造過程の様子を取材されました。

私たち島本食品の社内調査委員会が取り組む「食の安全」活動について、高く評価された「NHK福岡」さんより取材の依頼が入ったのです！

昨年より、世間の話題としまして「食の安全」が問われる残念な問題が度々と起こっております。

島本へ！

NHK福岡さんが



発行所 株式会社 島本食品
〒811-0180 福岡県福岡市南区台2丁目9番1号
TEL 092-863-2333 FAX 092-962-1730
<http://www.isimoto.co.jp/>



にこやか 碇明日香



天神店店長 緒方宏朗

緒方：寝さん、「鷹の爪新聞」作りはどげんね？

碇：お客様にお伝えしたいことはたくさんあります。写真もりもり撮って取材して来ましたよ。

緒方：字真を撮りすぎるのも、フォトフィット(種々)にな？

碇：まじめにやって下すいい！

緒方：まあ、いかりを沈めて。

碇：（一々）

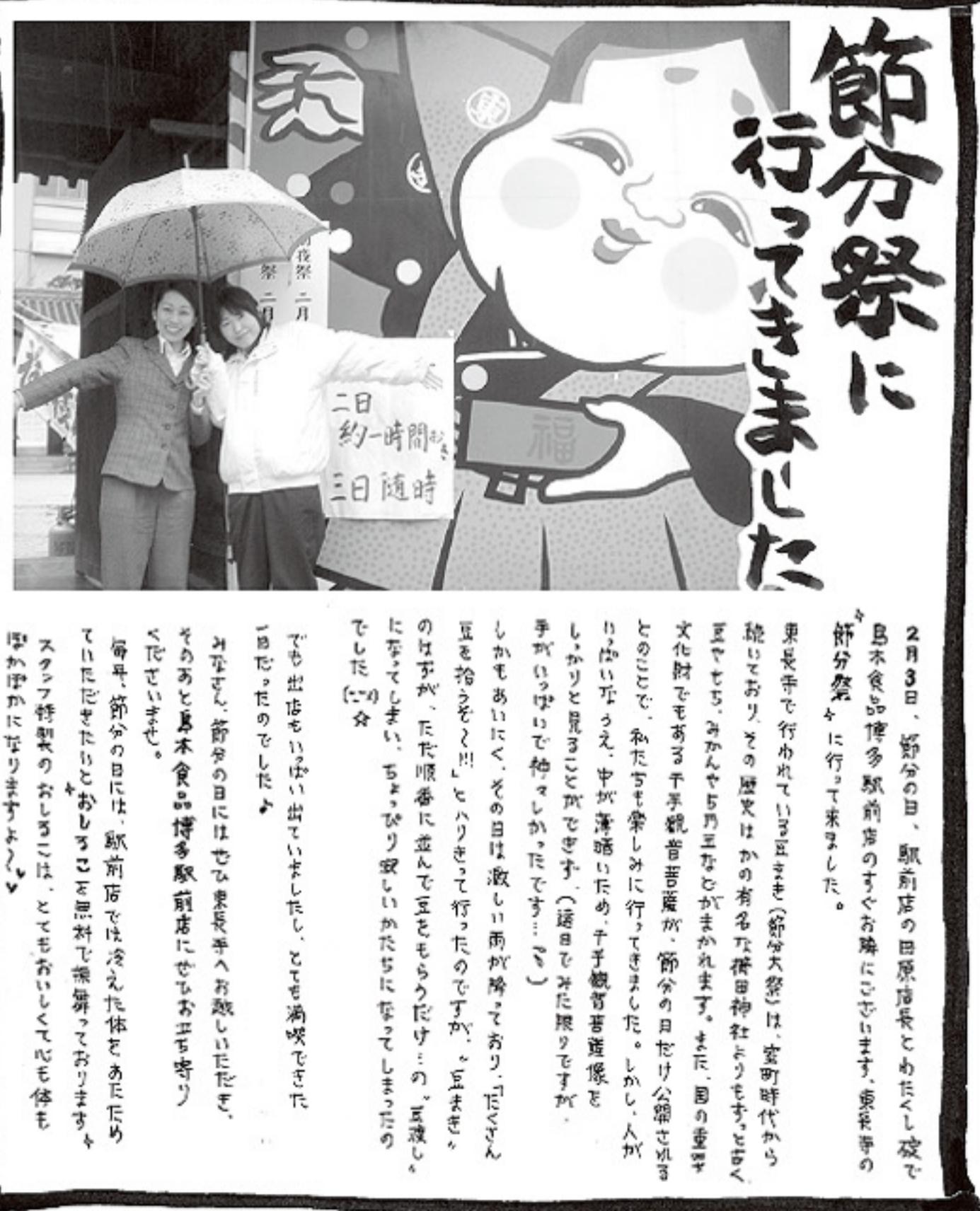
これらの事件を背景に、私たち島本食品は、すぐさま「食の安全宣言」を行い昨年末、皆様の下へ「大切なお客様へ」という形でお葉書を届けさせて頂きました。



スタッフ勉強会の様子

近年、食品安全に関する意識が高まり、法令も次々と新しくなっている状況です。私たち、自社のガイドラインをレベルの高いものにし、お客様に自信を持つ安全な食品をお届けできるよう、地元の保健所の指導の下、「食品衛生法」「JAS法」などの食品に関する法の基準を満たした形で運用出

来るよう見直しを実施中でございます。これからも日々厳しい目を持ちながら、美味しく安全な辛子明太子をお届けする事をお約束致します。お客様からもお気づきの点がございましたら、お知らせくださいませ。



2月3日、節分の日、駅前店の田原店長ご挨拶で島本食品博多駅前店のすぐお隣にございます、駅前店の東長手で行われている豆まき(節分大祭)は、室町時代から続りており、その歴史はかかる有名な播磨神社(ひりもすじ)へ豆まき、みかんや桃三などがまかれます。また、国の重要文化財である千手観音菩薩が、節分の日だけ公開されるところです。私たちも常めに行きました。しかし、人がいっぱい芋うえ、中が薄暗りため、千手観音菩薩像をしっかりと見ることができず。(透けでみた限りですが、芋がいい感じで神々しかったです……)

しかもあいにく、その日は激しい雨が降っており、「豆まき豆を捨てるぞ！」とハリキって行ったのですが、「豆まき」のはずが、ただ順番に並んで豆をもらひただけの、豆渡しになってしまい、ちょっと寂しい気持ちになってしまったのです。

でもお店もいっぱい出ていたし、とても満喫できました。ただでしたよ。

みやび、節分の日にはぜひ東長手へお越しいただき、それあと島本食品博多駅前店にぜひお立ち寄りくださいませ。

毎年、節分の日にはぜひ東長手へお越しいただき、それあと島本食品博多駅前店にぜひお立ち寄りくださいませ。

- 1. 安全への基本方針> 安全ライアンス(法令遵守)
- 2. 食品コンプライアンスの実際
- 3. 検証期限の適正運用の見直しと検証

各店舗でも食の安全への取り組みをお客様へ紹介しております。